

NPO法人 邦楽指導者ネットワーク21 始動

第1巻 第1号
平成16年6月17日

目次

流派を超え新たな可能性を追求～熊本日日新聞～	1頁
16年度合宿の参加者コンサート出陣	2頁
山形で講演会とワークショップを開催	2頁
第1回講演会熊本で開催 山岡氏は語る	3頁
ミュージックナイチンゲール福岡からスタート	4頁
伝統文化子供教室について	4頁



たむら たくお

東京都在住。1964年、打楽器奏者として日本音楽集団の結成に参加。後に指揮者として年4回の定期演奏会を中心に全国各地、海外公演などで活躍。現在NPO法人邦楽指導者ネットワーク21代表理事、NPO法人日本音楽集団代表。

流派を超え 新たな可能性を追求 田村拓男 (熊本日日新聞より転載)

熊本はじめ全国から邦楽指導者が結集したNPO法人「邦楽指導者ネットワーク21」がこのほど結成された。なぜ今、邦楽指導のNPOなのか。代表理事を務める田村拓男氏に、設立の狙いを尋ねてもらった。

NPO法人は全国で既に1万6千人を超えたが、在外なことに邦楽家のNPOまで誕生した。私が所属する日本音楽集団は今年、創立40周年、NPO法成立翌年(1999年)に音楽団体第1号の認定を受けた。事、三味線、尺八などのプロ演奏家が流派やジャンルを超えて集まり、作曲家と共同して現代邦楽と呼ばれる大きな流れをつくっていった。定期演奏会も既に174回、海外公演も27回を数える。しかし設立当初、邦楽界の流派・家元筋からは支援もあったが、冷やかな目のほうが多かった。家元制度は、江戸幕府がもたらした階級観念や特権意識の下で打ち立てられていった。音楽もそれぞれの階級と結びついて細かく分化し、貴族階級は雅楽、武士階級は能楽、町民ら平民階級は三味線音楽や浄曲を行った。普化宗の虚無僧には尺八を吹く特権、盲人音楽家には保護機関であり治外法権的な当道頼屋敷(とうどうしょくやしき)で地歌や浄曲を教授する特権を与え、秘伝の保持、免状発行、芸名授与、門人の懲罰などの絶大な権力を与えた。

弟子たちは、秘伝や秘曲を教わると同時に礼儀作法も教わり、師匠の全身全霊・全知全能を受け継ぎ、芸名を授けようと努力した。こうして邦楽は歴史を超えてつたえられてきた。しかし、「師匠と弟子」のようなピラミッド型の社会構造は身分的階層を秩序づける強固なものであっただけに、個人の活動の自由を束縛し、改革を抑制するなど音楽の発展に大きなブレーキをかけたともいわれている。

そこでは流派以外の音楽の学習はご法度。発表会の聴衆はほとんどが身内であるなど、閉鎖的社会といわれる所以(ゆえん)だ。また、弟子の確保いかんが組織の浮沈を左右する点は今も変わらない。そんな中で最近、何らかの理由で家元から離れ、自立して指導を続ける指導者が大勢いることが分かった。これらの人たちが手を結び、NPO法人 邦楽指導者ネットワーク21を創設。昨年12月1日、内閣府より認定された。理事には、作曲家、評論家、元国立劇場芸術部長、元NHK古典芸能プロデューサーらが顔をそろえ、3月28日には記者会見と発足パーティーが開かれた。

このNPOは、邦楽界のあらゆる分野から結集した邦楽指導者らが主人公。自由・対等な立場で意見交換、様々な学習、古典曲や現代曲演奏の研鑽(けんさん)、新しい指導法の確立、新しい作品の創造・普及など、創造的な諸活動を行う。免状の発行はしないので免状徴収もなし。会の活動・運営は会費、寄付金、事業収入により行う。会員がさらに多くの後進を育て会員の増加を図れば、多数の市民が身近に邦楽を学び楽しめる環境が創出できることになる。

当面の事業として、5,6人編成の合奏団<ミュージックナイチンゲール>を各地に多数作り、学校や施設などへのボランティア演奏活動・演奏活動の展開、合奏講習会(7月1～8月1日・白樺高原)、熊本における講演会(5月23日、熊本市女性センター)と合奏研究会(7月11日、同)の開催などを計画し、燃えている。近世邦楽を今日に伝えた流派・家元制度の功績は大きなものがある。しかし、今回の流派を超えた邦楽指導者らの結集は、邦楽界の融合と、さらなる発展の可能性を秘めている。

全国にミュージックナイチンゲール続々誕生

平成16年6月18日現在

ミュージック ナイチンゲール	アンサンブル福岡	C 東島 啓子	S 松尾 千鶴
ミュージック ナイチンゲール	アンサンブル山口	C 松崎 妙子	S 佐藤 眞由実
ミュージック ナイチンゲール	アンサンブル學系会	C 今村 慶子	S 新谷 早苗
ミュージック ナイチンゲール	アンサンブル彩楓繪	C 佐藤 友相	S 渡辺 悠里子
ミュージック ナイチンゲール	アンサンブルすみれ	C 佐藤 妙子	S 新井 久代
ミュージック ナイチンゲール	岩槻邦楽合奏団 やよい組	C 戸塚 順子	S 工藤 嘉子
ミュージック ナイチンゲール	琴塾	C 古瀬 麻美子	S 影山 優子
ミュージック ナイチンゲール	山形	C 高橋 理香	S 佐藤 晃壽
ミュージック ナイチンゲール	アンサンブル熊本	C 古川 郁代	S 鈴木 きよみ
ミュージック ナイチンゲール	加古川	C 鈴木 晴椰	S 増淵 節子
ミュージック ナイチンゲール	アンサンブル愛知	C 佐藤 友相	S 安藤 敦味也
ミュージック ナイチンゲール	KOMA姫	C 古郡 明由子	S 川端 都
ミュージック ナイチンゲール	アンサンブルマグノリア	C 美蔭 洋子	S 原田 眞樹子
ミュージック ナイチンゲール	岩槻邦楽合奏団 ひな組	C 中間 博山	S 渡辺 幸子
ミュージック ナイチンゲール	新潟	C 高橋 理香	S 原田 瑞穂
ミュージック ナイチンゲール	アンサンブル青空	C 藤巻 菜々未	S 望月 亜紗子

※ C:チーフリーダー S:サブリーダー

第1回合奏講習会 参加希望者120名を越す大盛況!

「参加者によるコンサート」参加曲出揃う

新実徳英編曲 「花、まちぼうけ、早春譜」 古瀬麻美子社中他	今井肇作曲 自作自演 「尋風歌」 戸塚順子社中他
今牧野由多可作曲 「花舞」 都立狛江高校箏曲部	佐藤義久作曲 「簡単な新曲」 佐藤義久他
安武慶吉作曲 「広瀬邸の春」 アンサンブルすみれ他	吉崎克彦作曲 「さくらゆらら」 古川郁代・渡雪美・ 今村慶子門下生他
沢井忠夫作曲 「連なる」 アンサンブル青空	佐藤友相作曲 「蒼のコンチェルト」 アンサンブル彩楓繪
三塚幸彦編曲 「シルクロード」 調布三曲協会他	筑紫歌郁子作曲 「ながれ」 東島啓子・松崎妙子社中他

＜合宿全体スケジュール＞

7月30日	14時	田村拓男指導による合奏練習
	18時	大宴会場にて夕食
	19時	模範演奏
	20時	交流会
	21時	各部屋にて自由練習
7月30日	8時	朝食
	9時	田村拓男指導による合奏練習
	12時	昼食
	13時	田村拓男指導による合奏練習
	15時	講習曲の仕上げ演奏
	16時	参加者コンサートの練習など 各部屋に分かれての自由練習
	18時	大宴会場にて夕食
	19時	参加者によるコンサート (全10曲予定)
	21時	終了
8月1日	8時	朝食
	10時	お別れ会 解散

～山形たより～

日本の伝統音楽をもっと身近に 学んで・聴いて・さあ挑戦!

講演会とワーク・ショップ

講演	「邦楽・邦舞の夜明け前
講師	西角井正大
曲目	「春の海」ほか
演奏	ミュージック ナイチンゲール アンサンブル山形 高橋理香会員他
体験	和楽器に触れてみよう
日時	平成16年7月18日(日)午後2時
会場	三川町公民館ホール 入場料 800円
後援	山形県教育委員会、三川町教育委員会、鶴岡市教育委員会、酒田市教育委員会、山形テレビ、山形新聞社、NHK山形放送局、山形放送テレビユー山形、さくらんぼテレビジョン
協力	スマイ邦楽器店



にしつのみまさひろ

NPO法人邦楽指導者
ネットワーク21副代表理事
日本大学大学院芸術学科講師
元国立劇場芸術部長

～熊本たより～

第一回講演会 IN 熊本 山岡知博氏が大いに語る 「日本の伝統音楽とこれからの日本音楽」

講師の「山岡知博」邦楽研究家であり、日本舞踊協会の事務局長を務めている方で、日本の伝統には、大変強い信念の持ち主である。また、元NHKの古典芸能のチーフプロデューサー及び全国邦楽（長谷検校）コンクールの審査員をしている方である。

今邦楽はどこに向かおうとしているのか。その方角はいかなりや。などの視点で、大いに語った。



▲熱く語る山岡講師

参加者のアンケートから以下の3点を御紹介します。

A いつも興味をもってお箏の稽古をしている者ですが、今日のお話を聞いて、大変感動いたしました。素晴らしい自然（四季）、風土をもつ日本の土地に育まれて発展してきたこの日本の音楽が、いかに日本人に合っているか！また、邦楽が廃れなければ日本も滅びない！とまで豪語なさった山岡先生の心意気に大いに共感と感動を覚えました。そして改めて、日本の音楽に携わっていることに自信と誇りを持ち、これから更に勉強して、多くの人々にそのことを訴えていきたいと思いました。



▲時には遠くように語りかける講師

B どんな講演会かと、はじめは重たい足を運んで会場に参りました。だんだんお話が進むにつれて、本当に一言一言、山岡先生の説得力ある内容のお話に吸い込まれ、アッという間に時間が過ぎました。これからも是非こんな機会を、出来ればシリーズでやっていただければ幸いです。



▲板書に思いが



▲聞き入る参加者

C 私は、こと（箏）唄の歌い方にいつも苦勞しています。今日のお話の中で、日本の唄は四季折々の風土に合った詩歌が殆どです。決して声を張り上げたり、特殊な技を凝らすことなく、（例えばベルカント唱法）では合わない）全て自然体に・・・との話でした。なるほどそうなんだ、と思いつつもやはり難しいものです。

平成16年7月11日(日)

合奏講習会 参加者募集中！

合奏研究会「夏の一日」(長澤勝俊作曲)

田村拓男講師

熊本市総合女性センター

会費 5,000円(箏使用料込み)

参加申込みは熊本事務所

TEL:0963-64-9304へお願いします

ミュージックナイチンゲール初コンサート 福岡県からスタート！

ミュージックナイチンゲールが県京都郡苅田町
「ギャラリー布工房 和」で開催されました。

箏と尺八の夕べ
平成16年5月29日(土)
19:00開演20:00終演

プログラム

1. ある愛の詩・シバの女王・コンドルは
とんでいく (河村利夫編曲)
2. 高原の賦 (筑紫歌郁子作曲)
3. さくら21 (水野利彦作曲)
4. みんなで歌いましょう (大きな古時計他)

年齢層は40代～70代。聴衆は90名(定員80名)で、目の前までお客様でいっぱいでした。調絃の間、私(東島)がジョークを交えて司会をしました。

「高原の賦」では演奏の前に詳しく解説をしたので、皆さん各々の情景を思い浮かべていたようです。演奏後は拍手と歓声が続きました。「さくら21」は5分程度の演奏。最後の「みんなで歌いましょう」のコーナーでは、歌詞カードを見ながら、はりきって歌って下さいました。アンコールがあり、「千と千尋の神隠し」を歌いながら演奏。お客様と共に楽しんだライブでした。

選曲として親しみやすい曲と聞き応えのある曲を選んだこと、1時間がちょうど良かったことなど、お客様の評価は120点だそうです。主催者・演奏者・お客様皆が喜んだひとときでした。



▲箏のバラも輝いて演奏に華が咲いた演奏風景

伝統文化こども教室について

この度、「NPO法人 邦楽指導者ネットワーク21 北九州支部知啓会(ちひろかい)」として、「平成16年度伝統文化こども教室」を開講することになりました。

これは文化庁の委嘱を受けた(財)伝統文化活性化国民協会の事業の一環であり、6月から来年3月までの全18回講座として箏の借用料・楽譜代・講師謝金などの経費が支給されます。

過去の実績と公民館・学校などとの連携、そして何より邦楽指導者ネットワーク21がNPO法人として立ち上げられたおかげだと感謝しています。

今年度は、全国で2,000団体ほど(応募数2倍)採択されたそうです。

個人(任意団体)ではなかなか難しいこともある中でNPOの力を肌で実感致しました。この情報が少しでも、会員の皆様のお役に立てれば嬉しく存じます。

福岡支部 東島啓子



▲会場「布工房」の近景

NPO法人邦楽指導者ネットワーク21
東京都港区南青山1-26-16-506
TEL/FAX 03-5771-8128
<http://www.npo-hougaku.or.jp>
発行 広報担当 門傳良男